

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 710101	三好丘交流センター管理運営事業				主管課名	協働推進課				
	この事務事業 の位置	政策	市民と行政の協働による自立した自治体経営				課長名	久野宗秀				
		施策	誰もが参加し、共に支えあう協働のまちづくり									
		基本事業	地域を活性化させるための地域住民自治組織									
	(1)事業の概要											
	みよし市地域ふるさとふれあい施設条例に基づき設置された、「三好丘交流センター」を管理運営するものである。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						三好丘交流センター利用件数		件				
						その指標						
	(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		7人の臨時的非常勤職員を午前・午後・夜間のローテーションで配置し、通常は1人、繁忙期の時間帯は2人体制で維持管理を行った。									
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
市民					名 称		単 位					
					人口		人					
					その指標							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
快適に利用してもらい 適正に維持管理を行う					名 称		単 位					
					三好丘交流センターへの苦情件数		件					
					三好丘交流センターでの事故件数		件					
					その指標							
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)							
地域活動を積極的に推進し、地域ぐるみでまちづくりに参加する					名 称		単 位					
					利用者数		人					
					その指標							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
(5)の活動指標		件	2,700	2,738	2,800	2,800	2,800	2,800				
(6)の対象指標		人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000				
(7)の成果指標		件	0	0	0	0	0	0				
		件	0	0	0	0	0	0				
(8)の結果の成果指標		人	32,800	32,684	32,700	32,800	32,900	33,000				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	02	項	01	目	15
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	26,645	8,471	9,309	9,609	9,458	9,458				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	4,236	4,742	3,271	3,271	3,271	3,271	3,271			
	一般財源	千円	22,409	3,729	6,038	6,338	6,187	6,187	6,187			
人件費B		千円	8,211	8,169	8,169	8,169	8,169	0				
正職員従事時間×人数		時間×人	195 × 3	195 × 3	195 × 3	195 × 3	195 × 3	×				
正職員以外の人件費		千円	6,007	6,000	6,000	6,000	6,000					
その他費用C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	34,856	16,640	17,478	17,778	17,627	9,458				
単位あたりコスト		千円/人	1	0	0	0	0	0				
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	710101	三好丘交流センター管理運営事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成16年度から			「三好丘交流センター」については、市の直営管理としているが、効率的、有効的な管理運営を行うことを考えると、「明知下ふるさとふれあい広場」と同様に、地域で管理運営に携われる組織があれば指定管理を行うことも選択肢であり、また、受付業務のみであれば業務委託することも視野に入れるべき施設である。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
都市整備公団から譲渡された建物を改装し、三好丘地区の拠点となる施設として利用を開始した。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化した内容		

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
					根拠法令	みよし市地域ふるさとふれあい施設条例	
					この事務を行う根拠又は理由	三好丘地区の拠点となる施設が必要のため。	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
			結びつかない	→			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
			できない	→			
					拡大		
					縮小		
(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容				
	できない	→					
						追加	
			拡充				
			絞込み				
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容				
	多少影響がある	→					
	影響はない	→					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容		苦情、事故も起っておらず、現在の成果を維持していく。		
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	明越会館、コミュニティ施設			
	ない	→				類似事業との再編の可能性	ある
			ない				
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容				
	ない	→					
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容				
	ない	→					
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容				
	ない	→					
						現状で適正	
			検討が必要				
			受益者がいない				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	きたよし地区の拠点施設として位置づけられており、今後施設の整備を検討していく。それまでは、直営施設として維持管理を行い、現在の利用方法のまま継続して部屋貸しを行う施設とする。					